

# ESX Server 3.x バックアップソフトウェアの互換性

最終更新日：2007年9月12日

## 最新情報

このガイドの、前のバージョンからの変更点は、次のとおりです。

- HP Data Protector の情報を更新しました。

## はじめに

VMware 仮想マシンに格納されたデータは、次のようなさまざまな方法でバックアップできます。

- VMware Consolidated Backup の使用。詳細については、Virtual Infrastructure 3 の『仮想マシンバックアップガイド』を参照してください。  
当社では、次のバックアップソフトウェア製品との連携のためのサンプルを用意しています。

EMC NetWorker

Symantec Backup Exec

Tivoli Storage Manager

Veritas NetBackup

詳細、およびこれらの製品のダウンロード方法については、VMware Drivers and Tools ダウンロード サイト ([http://www.vmware.com/download/vi/drivers\\_tools.html](http://www.vmware.com/download/vi/drivers_tools.html)) を参照してください。

また、これ以外にも多くのパートナー各社が自社製品との連携を用意しています。たとえば、次のようなものがあります。

CA Brightstor ArcServe

CommVault Galaxy (詳細は、<http://www.commvault.com/solutions/vmware/> 参照)

EMC Avamar (詳細は、[http://software.emc.com/products/backup\\_recovery/backup\\_vmware.htm](http://software.emc.com/products/backup_recovery/backup_vmware.htm) 参照)

HP Data Protector v5.5 および v6 (詳細は、[http://h20000.www2.hp.com/bizsupport/TechSupport/SoftwareDescription.jsp?lang=en&cc=us&swItem=co?47153?2&jumpid=reg\\_R1002\\_USEN](http://h20000.www2.hp.com/bizsupport/TechSupport/SoftwareDescription.jsp?lang=en&cc=us&swItem=co?47153?2&jumpid=reg_R1002_USEN) 参照)

Vizioncore esxRanger (詳細は、<http://www.vizioncore.com/esxRangerPro.html> 参照)

これら以外にも、他のベンダーが独自の連携製品を用意している場合があります。その他の連携製品については、バックアップユーティリティ製品の各社にお問い合わせください。

- バックアップクライアントを仮想マシン内で実行し、ファイルレベルまたはシステムレベルのバックアップを行うことができます。バックアップをネットワーク経由で行う場合、互換性について考慮する必要はありません。
- バックアップクライアントのエージェントを ESX Server のサービス コンソールから実行すると、仮想マシン全体を ESX Server ホストの VMFS ファイルシステムに格納された `.dsk` ファイルや `.vmdk` ファイルとしてバックアップできます。詳細については、次のページの表を参照してください。
- 物理システムに取り付けられた、テープドライブなどの SCSI ベースのバックアップメディアが接続された仮想マシンでバックアップサーバを実行すると、仮想マシンのデータをバックアップできます。ただし、その前に次の制限事項に注意してください。
  - 当社では、Adaptec の SCSI アダプタを使用した ESX Server への SCSI ドライブ接続をサポートしています。LSI MPT-Fusion SCSI など、他のアダプタを使用した接続はサポートしていません。

- テープドライブライブラリを使用する（スタンドアロンテープドライブを使用しない）場合は、ライブラリはマルチ LUN ではなく、マルチ ターゲットのものにする必要があります。
- 仮想マシンの構成では、テープドライブの仮想ターゲット ID を物理ターゲット ID と同じに設定してください。

これらの方法については、『ESX Server Backup Planning tech note』に説明があります。当社では、このような状況で一部のバックアップパッケージの使用をテストしています。

サードパーティ製ハードウェア/ソフトウェアに技術的な問題がある場合、およびそれがこのリストにない場合は、<http://www.vmware.com/support/policies/ThirdParty.html> にあるサードパーティ製ハードウェア/ソフトウェアのサポート ポリシーを参照してください。

## テスト済みバックアップソフトウェアの互換性

次の表は、ESX Server 3.x でバックアップテストを行った最新のバックアップソフトウェアバージョンを示しています。バックアップソフトウェアの以前のバージョンにも、ESX Server 3.x のリリース直後にベンダーで独自のテストが行われているものがあります。

この表は、ESX Server ソフトウェアと互換性のあるすべてのバックアップソフトウェアパッケージとバージョンを示したものではありませんが、当社または当社のパートナーが現行バージョンの ESX Server ソフトウェアでテストしたパッケージを示しています。

**表 1. サポート対象バックアップソフトウェア**

	ESX Server					
	3.0		3.0.1		3.0.2	
	サービスコンソールでバックアップクライアントを実行	仮想マシン内でバックアップサーバを実行	サービスコンソールでバックアップクライアントを実行	仮想マシン内でバックアップサーバを実行	サービスコンソールでバックアップクライアントを実行	仮想マシン内でバックアップサーバを実行
CA BrightStor ARCserve r11	X	X <sup>1</sup>	X	X <sup>1</sup>		
CA BrightStor ARCserve r11.1	X	X <sup>1</sup>	X	X <sup>1</sup>		
CA BrightStor ARCserve r11.5	X	X	X	X		
CA BrightStor ARCserve r11.5 SP1					X	X
Commvault Galaxy v 5.9	X	X	X	X		
Commvault Galaxy v 6.1	X	X	X	X		
Commvault Galaxy v 6.1 SP4					X	X
EMC NetWorker v 7.0	X	X	X	X		
EMC NetWorker v 7.1.x	X	X	X	X		
EMC NetWorker v 7.2 <sup>2</sup>	X	X	X	X		
EMC NetWorker v 7.3 <sup>2</sup>	X	X	X	X		
EMC NetWorker v 7.3.2 JumboUpdate1					X	X
EMC/Avamar Axion v 3.7.1.80 <sup>3</sup>			X	X	X	
Symantec Backup Exec 10.0	X	X	X	X		
Symantec Backup Exec 10d	X	X	X	X		
Symantec Backup Exec 11d	X	X	X	X	X	X
Tivoli Storage Manager v 5.3	X	X	X	X		
Tivoli Storage Manager v 5.3.3					X	X
Veritas Netbackup 5.0	X	X	X	X		
Veritas Netbackup 5.0 MP4	X	X	X	X		
Veritas Netbackup 5.1	X	X	X	X		
Veritas Netbackup 5.1 MP2	X	X	X	X		
Veritas Netbackup 5.1 MP3	X	X	X	X		
Veritas Netbackup 6.0	X	X	X	X	X	X

<sup>1</sup> サービス コンソールで BrightStor ARCserve および Backup Exec サーバを実行する前に、次のコマンドを実行する必要があります。

```
grep vmfs /proc/mounts >> /etc/mstab
```

<sup>2</sup> このソフトウェアをインストールするには、その製品用のバックアップ イネーブラをダウンロードしてインストールする必要があります。イネーブラは [http://www.vmware.com/download/vi/drivers\\_tools.html](http://www.vmware.com/download/vi/drivers_tools.html) からダウンロードしてください。

<sup>3</sup> サービス コンソールのエージェントでのみサポート。

## 免責事項

このコンテンツは、現状のまま提供されるものであり、適用される法律が許容する範囲内で、ヴァイエルムウェアは、明示的であれ黙示的であれ、特定の目的に対する適合性、商品としての適格性及び権利侵害の不存在を含むこのコンテンツに関する他のいかなる表明及び保証も排除されるものとする。ヴァイエルムウェアは、以下の損害の可能性について知らされていた場合であっても、このコンテンツの使用に起因又は関連して発生したいかなる損害（直接損害、間接損害、結果損害、事業利益の喪失又は特別損害を含む）についても責任を負わないものとする。

---

VMware, Inc. 3401 Hillview Avenue Palo Alto, CA 94304 [www.vmware.com](http://www.vmware.com)

**ヴァイエルムウェア株式会社** 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F

**Tel: 03-4334-5600 Fax: 03-4334-5601 [www.vmware.com/jp](http://www.vmware.com/jp)**

Copyright © 1998-2007 VMware, Inc. All rights reserved. 本ソフトウェアは、米国特許 (No. 6,397,242、6,496,847、6,704,925、6,711,672、6,725,289、6,735,601、6,785,866、6,789,156、6,795,966、6,880,022、6,944,699、6,961,806、6,961,941、7,069,413、7,082,598、7,089,377、7,111,086、7,111,145、7,117,481、7,149,843、7,155,558 および 7,222,221) により保護されています。特許出願中。

VMware、VMware ボックスロゴとデザイン、Virtual SMP 及び VMotion は米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。ここに記載されている他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標です。リビジョン: 20070912

---